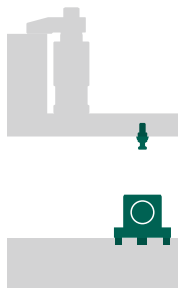
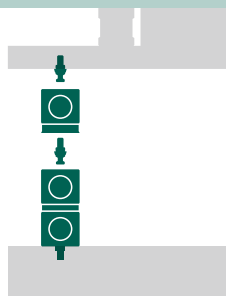


# プルフィックス使用方法



プルフィックスは  
クランプユニットやクランプボルトなどを  
組合わせて使用します。  
また連結して使用することも可能です。



## クランプユニット



P. 1484

### フランジタイプ

最も背が低い六角穴付き  
ボルト固定タイプ

品番	外径(mm)	高さ(mm)	クランプ力(kN)
CP150-06025	30	25	5
CP150-08040	40	40	8
CP150-12063	60	63	15
CP150-16080	80	80	25
CP150-20100	100	100	35

#### ベースプレートへの取付



P. 1486

### ダブルタイプ

上下にクランプ機構を持つ  
汎用性の高いタイプ

品番	外径(mm)	高さ(mm)	クランプ力(kN)
CP151-06050	30	50	5
CP151-08080	40	80	8
CP151-12125	60	125	15
CP151-16160	80	160	25

#### ベースプレートへの取付



P. 1488

### シングルタイプ

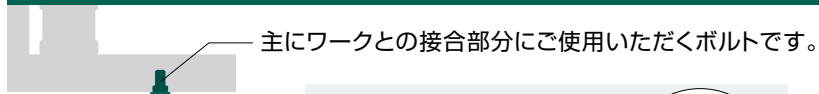
高精度な連結が  
可能なタイプ

品番	外径(mm)	高さ(mm)	クランプ力(kN)
CP152-06032	30	32	5
CP152-08050	40	50	8
CP152-12080	60	80	15
CP152-16100	80	100	25

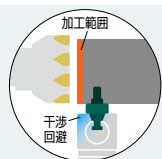
#### ベースプレートへの取付



## クランプボルト



ツール干渉が心配な場合には  
スペーサー付きクランプボルトは  
かさ上げして、ツール干渉を回避  
することができます



### テーパークランプボルト (基準タイプ)

位置決めが **必要** な箇所に



P. 1490

スペーサー付き



P. CP155-LS

ワークの繰り返し 位置決め精度 (μm)
-------------------------

5

### テーパークランプボルト (ダイヤタイプ)

位置決めが **必要** な箇所に



P. 1490

スペーサー付き



P. CP155-DS

ワークの繰り返し 位置決め精度 (μm)
-------------------------

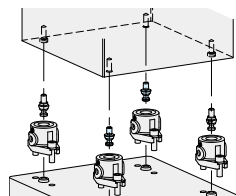
5 (基準タイプと組み合わせて)

### クランプボルト

位置決めが不要な箇所に

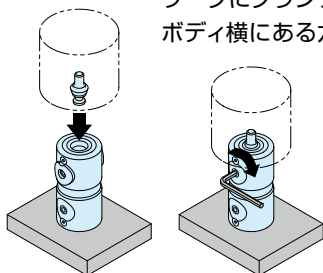


スペーサー付き



## クランプユニットの操作方法

ワークにクランプボルトを取付け、プルフィックスに乗せて、ボディ横にある六角穴をレンチで締めます。



クランプ状態が  
視認できます

